

印刷とITの有効利用を考えるアイデア情報誌

No.41

JANUARY 2005

アイデアウイルス

# Idea Virus

IDEA



IRUS

## Contents

### 商売繁盛の秘訣

“こだわり食材”にこだわり続けて  
地域消費者の心を掴む  
地場スーパーでただ一社生き残った  
クオリティストア「イシハラフード」の戦略 p.1

### 実力店の突撃取材

ホームセンター大手が開発した  
プロ向けMDの特化型店舗  
「コーナンPRO東淀川菅原店」(大阪市) p.3

### POD成功事例

ロイヤルティプログラムと  
パーソナライズドDMで20%の売上アップを達成  
米国アパレルチェーンが示した  
ロイヤルティマーケティングの威力 p.5

### 主婦マーケティング

売場と主婦の恋愛関係《シリーズ第十一回》  
消費現場の95%に主婦がいる!  
ペット用品・サービスの決裁権も主婦にある p.7

# 売場と主婦の恋愛関係

《シリーズ 第十一回》

消費現場の95%に主婦がいる！  
ペット用品・サービスの決裁権も主婦にある

主婦マーケティングとは市場（女）と企業（男）のロマンである。このコーナーでは、毎回当社が集めた主婦データをもとに様々な消費者のシーンや生活者のホンネを読み取り、売場と主婦の恋愛関係を探る。

主婦データ

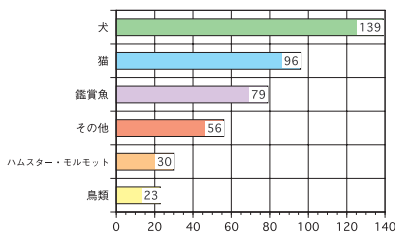
- 物件名：雑誌・ペットについて
- サンプル数：319名
- 実施期間：2004.7.23～2004.9.9

## 全国の家はどんなペットを飼っている？

全国の主婦にペットについてのアンケートを実施した。今、どんなペットを飼っているのかを聞いたところ、「犬」が一番多く139、次いで「猫」96、「鳥類」23、「ハムスター・モルモット」30、「観賞魚」79、「その他」56の結果となった。

ペットを選んだ理由を聞くと「耳がかわいい」「好きだから」「お店で目があったから」「子供が欲しかったから」「前に飼っていたのが死んだから」「かわいそうだったから」など。もともとペット（生き物）好きに、理由を聞いたところで、かわいいとか、目があったとか、それほどすごい理由など存在しないのだ。

Q:あなたが現在飼っているペットを教えてください



著名な動物行動学者、コンラート・ローレンツによると、「生き物がどれだけ好きかは、生き物のいやな部分をどれだけ認められるか（我慢できるか）」だと言う。生き物は本来、手間がかかって餌も食べば糞もするし、放っておけば臭くなる。犬はほえ、猫はひっかくものである。だが、回答中に「ペットの利便性、機能評価」とも言える回答が目立ち、妙に気になった。それぞれの住宅事情やライフスタイル、生き物に対する価値観があり、良い悪いはともかく、ここにビジネスチャンスがあるに違いない。

《主婦の自由記入から》（利便性の回答を抜粋）

Q:どうしてそのペット（動物・品種）を選びましたか？

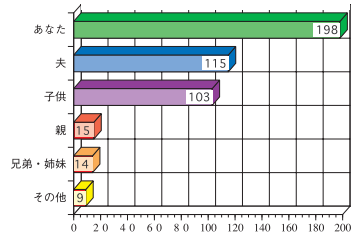
- ◆ 大きくなると聞いたので。
- ◆ 手間がかからない、静か、臭いがしない。
- ◆ 鳴かない動物がいいと思ったので。
- ◆ 散歩の必要が無い。子供でも世話ができそう。

- ◆ 場所をそんなにとらない。
- ◆ 無駄吠えが少なく、人懐こい。
- ◆ 毛が抜けない、おとなしいということ。
- ◆ 鳴かない、育てやすい、手間がかからない。
- ◆ 共働きでも猫は飼いやすいので。
- ◆ 小さいので飼うのに場所を取らずにすむ。

## 主婦、夫、子供。誰がペットを選ぶのか？

家族の中で誰がペットを選んだかを聞いたところ「主婦・198」「夫・115」「子供・103」「親・15」「兄弟、姉妹・14」「その他・9」の結果となった。

Q:そのペットを選んだ人を教えてください



ペットは家族と言われるように、ペットの世話は食事から掃除、健康管理まで、人間並みに手間とお金がかかる。世話は、家事の担い手である主婦の仕事となり、さらにエサ代や病院代などを家計から捻出するとすると、必然的にペットを飼う決裁権は主婦が握る。主婦が嫌だと言え、かなりの確率でペットは飼ってもらえないものだ。

仮に生き物好きの主婦の場合も、掃除やエサの購入、場所をとる、とらない、毛がどれだけぬけて掃除が大変になるかなど、ペットを飼う上での手間や支出に関して、主婦はとても現実的でシビアな判断をする。

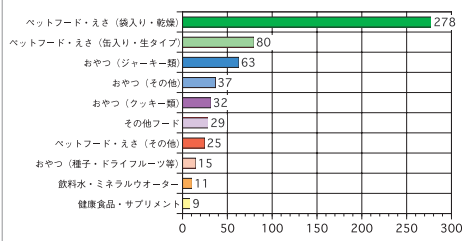
だから、ペットビジネスを考えると、家事と同様、主婦の日常的な手間の払拭と家計の軽減は大きなポイントとなるに違いない。

## 選べるペットフード。主婦は何を選ぶ？

どのようなペットフードを利用しているのか、またその満足度はどうかを聞いてみた。「ペットフード・えさ（袋入り・乾燥）278」「ペットフード・えさ（缶入り・生タ

イブ) 80」「ペットフード・えさ(その他) 25」「おやつ(ジャーキー類) 63」「おやつ(クッキー等) 32」「おやつ(種子・ドライフルーツ等) 15」「おやつ(その他) 37」「飲用水・ミネラルウォーター 11」「健康食品・サプリメント 9」「その他 フード 29」の結果となった。

Q:どんなペットフード・グッズ・サービスを利用している?



価格の手頃さや保存が簡単であること、ロスが少ないことなどから、乾燥タイプのペットフードを利用する家庭が圧倒的に多い。皆口を揃えて「安くて、扱いが簡単で、ペットが喜んで食べてくれて、安心できる健康的なものがいい」と言うに違いない。

でも、そんな理想的なペットフードはないのが現実。そこでどんな基準で選んでいるかをみると、それぞれ自分の家庭の食生活、食材選びと似た傾向が見えてくる。ペットが好きなものしか食べない(甘やかし派)や添加物などを心配する(安心安全派)など、ペットフード選びでも「ペットは確かに家族の一員」である。

#### 《主婦の自由記入から》

Q:ペットフードの商品名・満足度・使用感想は?

##### 《犬》

- ◆飽きると思うから、よく種類を変える。
- ◆特に決めていません。大きい袋で安売りのもの。
- ◆ハリソンアダルトライフタイム:獣医さんから直接購入する輸入品。栄養がとれ、先天性の病気も完治。
- ◆愛犬元気:大袋だと安いのでやや満足。
- ◆プリシルバ:高級感があり、安心できる。

##### 《猫》

- ◆モンブチなど、あらゆる缶を買っている。
- ◆カルカン:少し高めだけど体に良さそうなので満足。
- ◆キャネットのニオイヘルス。便臭がなくなり満足。
- ◆キャットスマック:安売りがあり、猫もよく食べる。
- ◆アィムス低PH/W:病院でしか買えないので不満だが、うちの猫にあった処方食なので、中身は大満足。

#### ペットビジネスはチャンスがいっぱい

主婦にどんなペットサービスを利用したことがあるか聞いてみた。「トリマー(美容室) 45」「ペットシッター・散歩代行 5」「ペットホテル 12」「しつけ・訓練 8」

「ペット保険 7」「その他サービス 12」の結果となった。また、ペットの死を迎えた場合、火葬・霊園・仏壇など供養するサービスの利用を聞いたところ、57%が利用したいと答え、利用しないは43%だった。

これだけたくさんのペットサービスがあるにも関わらず、利用度がまだまだ低いのは、価格が高かったり(あるいは高いと思われていたり)、利用上不安があったり、内容がわかりにくいなど、ともかく主婦の求めている内容じゃないと言うことだ。

一方、ペットを飼っていて「こんな時困った!」「これが一番大変!」という自由記入回答には、たくさんの主婦の声があがっている。こうしたニーズに応える商品やサービスは、極端に言えばまだないと言ってもいい。ペットビジネスはチャンスだらけの分野である。

#### 《主婦の自由記入から》

Q:ペットを飼っていて「こんな時困った!」「これが一番大変!」という事を教えてください。

- ◆旅行に行く際、トイレの始末や餌などが気になる。
- ◆夜間に病状や症状が悪化する事が多いので、夜間診療所があれば高くても利用したいです。
- ◆おしっこの臭いがちょっと。
- ◆犬の鳴き声に苦情がくるが、しつけが出来ない。
- ◆水替えが大変!!(観賞魚)
- ◆旅行に気軽に出かけられないことくらいです。
- ◆餌の量。いくらでも欲しがり、適量がわからない。
- ◆ひんぱんな掃除が大変です。
- ◆猛暑時の留守番。クールボードだけではしのげない。クーラー掛けっぱなしにも出来ない。
- ◆えさを飽きるので、いつも缶を買うときに困る。
- ◆留守時が不用心。猫の出入りを開けておくので。
- ◆雌を飼っていたので、生理時の掃除が大変。
- ◆室内飼いで抜け毛が激しいので掃除が大変。

#### 《まとめ》

- ◎住宅事情やライフスタイルにあった便利で機能的なペットが人気。
- ◎家事同様、ペットの世話に費やす主婦の手間を払拭する商品やサービスが求められている。
- ◎「ペットを飼っていて困った」の中にペットビジネスのチャンスがある。

香川いくみ

(株式会社CBTカプトプレートンラスト代表取締役社長)

#### 参照サイト

データ引用: 主婦データワークショップ  
<http://soho-bank.ne.jp/workshop/>  
 (株)CBTカプトプレートンラスト  
<http://www.caput.co.jp/>